

## 受託候補事業者の選定結果について

### [委託業務名]

函館競輪開催業務等包括委託業務

### [委託期間]

平成28年4月1日～平成33年3月31日

### [募集および選定経過]

- ・ 募集要項配布 平成27年7月 1日～7月 9日
- ・ 現地説明会 平成27年7月 8日 2社
- ・ 参加申請書提出 平成27年7月 8日～7月13日 2社
- ・ 質問受付期間 平成27年7月 8日～7月21日
- ・ 企画提案書受付 平成27年7月28日～7月31日 1社  
(参加申請事業者のうち1社から参加辞退届提出)
- ・ 審査委員会でのプレゼンテーションおよび審査  
平成27年9月 3日 1社

### [選定審査]

- ・ 選定方法 公募型プロポーザル方式を採用し、提案された企画提案書を審査委員会において選考評価基準表により評価
- ・ 審査委員 5名
  - 委員長 今井敏博(函館大学教授)
  - 委員 久能木慶治(公益財団法人JKA執行理事)
  - 委員 小泉幸治(公益社団法人全国競輪施行者協議会  
業務・広報部長)
  - 委員 阿部義一(函館市競輪運営協議会副会長)
  - 委員 乳井英雄(函館大谷短期大学教授)
- ・ 審査委員会
  - 平成27年6月27日 委員長選任、募集要項説明等
  - 平成27年9月 3日 プレゼンテーションおよび審査

## [選定結果]

函館競輪開催業務等包括委託受託候補事業者

東京都港区港南二丁目16番1号

日本トーター株式会社 代表取締役社長 瀬戸 比呂志

審査項目	配点	得点
1 提案団体	80	67
2 運営計画	100	80
3 業務遂行方法	80	54
4 雇用	50	34
5 危機管理体制	20	10
6 個人情報保護	20	13
7 積算額	100	80
8 その他	50	33
合計	500	371

## [審査講評]

函館競輪開催業務等包括委託については、函館競輪の経営改善のため、公正かつ安全な開催運営を確保しつつ、業務の効率化による経費削減や、民間のノウハウを活用した売上向上策、ファンサービス向上策など効果的な改善工夫が講じられているか等、総合的な観点で審査を行った。

今回は2社から参加申請があったが、うち1社が辞退したことで、複数の提案を比較することはできなかったものの、日本トーター(株)の財務状況は良好で、競輪開催業務について、全国的に多くの実績を有していることから、着実な業務運営が期待できるところである。

募集にあたっての条件とした本場開催時の受託率については、上限の4.09%を下回る3.89%の提案のほか、市自転車競走事業会計における単年度収益2億円の保証など市の収益確保の方策が示され、今後の安定経営に貢献できることから大いに評価できる。また、今回、新たな公募要件である持込み機材については、信頼性があり円滑かつ安定的な稼働が期待されるとともに、これまでの受託実績を踏まえ、マンネリ化することなく、新たな取り組みにチャレンジする提案もあり、ファンの利便性やファンサービス向上が図られることが期待できる。

以上のような点を踏まえ、評価基準に基づき審査した結果、日本トーター(株)を函館競輪開催業務等包括委託受託候補事業者として選定したものである。

なお、今後契約締結に向けて詳細協議を行うにあたり、本場における売上げ向上に向けた施策に積極的に取り組むとともに、一層の業務の効率化による経費削減など、双方十分な協議、調整に努めることを求める。